

# ほうゆう たより 1<sup>JAL</sup>月号

編集委員：施設長 池 功 司

穏やかな年末年始をすごし、正月ボケをしていたら、いきなりの爆弾低気圧に見舞われ、正月気分は吹っ飛びました。 昨年もほぼ同じ頃に爆弾低気圧に襲われたはずですが。 昨年の教訓から除雪対策は勿論、お年寄りの病院も早めに済ませ、食料品の確保・停電対策・職員との連絡や通勤手段の確保まで、事前準備は出来ていたのであたふたする事はありませんでした。

本州の様に秋に大きな台風に見舞われない分、冬の爆弾低気圧には今後も注意が必要です。 そんな猛吹雪の中、職員の送迎をしていて驚いたことがあります。 それは夜6時ごろ、猛吹雪の中で、犬の散歩をしている人が結構いた事です。 防寒服や長靴に反射鏡が付いておらず、歩道がないので車道を前かがみで歩きその横を大型トラックが走りすぎます。 非常識と言うより命知らずとしか言いようがありません。 人それぞれ家庭の事情があるのですが、如何なものかと思えます。 話は変わって、ホームのお年寄り達は、年末に風邪を引いた人がいましたが、今は全員元気になっています。 ホームのインフル第一号は職員でした。 5日間の休養で元気に回復しましたが、これからがインフルのピークと言われています。 まだまだ油断のならない日が続きそうですが、今年も一年、皆が元気で明るく過ごしたいものです。



今年の書初めは、お年寄りの手形を取る事にしました。 手に朱色の墨汁を塗り手形を取るのですが、皺くちな手、節くれだった手、筋と血管が浮き出た手、どの手にも長い人生が現れています。 農業を営んでいた爺ちゃんの手は、節くれだって、指は豪快に曲がっています。 触るとすべすべで気持ち良いのです。 よく見ると、ほとんど指紋がありませんでした。



正月と言えば、かるた取り。 ちょっと前までは白熱した戦いをしていたのですが、お年寄り達のパワーがだんだん落ちてきました。 一番疲れるのは読み手の職員、耳が遠くなっているお年寄りが多く、大きな声で何度も読み上げなければなりません。 また、読み上げられたカードがいつまでも残ると、あっちだ！こっちだ！と外野の声が大きくなり、誰のかるた取りか分かりません。

URL <http://for-you.jp> ホームページも見てください。

2月の行事予定

1・節分(豆まき)

2・誕生日会 室松さん 2/23 戸澤さん 2/24 安彦さん 2/16 おめでとう。